

会 告 目 次

1996 KAHORI

『SJ カレンダー』	2
平成 8 年度第 38 回通常総会の開催について	5
並列処理」特集への論文投稿のご案内	5
研究発表会開催通知	6
第 13 回オーディオビジュアル複合情報処理研究会	6
第 18 回グループウェア研究会	6
情報処理学会「行事」申込書	9
連続セミナー 96」参加者募集	10
オブジェクト指向'96 シンポジウム」参加者募集	11
『のシンポジウム 1「電子商取引引きとインターネットセキュリティ」参加者募集	14
画像の認識・理解シンポジウム (MIRU'96)」参加者募集	15
誌会誌, 論文誌のバックナンバー購入について	15
IPMCC 国際ワークショップ参加者募集	16
第 1 回進化システム国際会議	17
マルチメディア通信と分散処理ワークショップ」論文募集	18
グループウェア'96 シンポジウム」論文募集	19
情報処理学会「書籍」申込書	20
情報処理学会シンポジウム, 講習会等論文集リスト	21
会員の皆様へのお知らせ・お願い	22
支部だより	23
催 報	17
し 材 募 集	24
議 案 内	8, 26

IPSJ カレンダー

★：共催

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
第 72 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会	立命館大	平成 8 年 5 月 15 日 (水)	当日のみ	37-4 6p	研
第 110 回計算機アーキテクチャ研究会	立命館大	5 月 16 日 (木)	当日のみ	37-4 7p	研
第 76 回マルチメディア通信と分散処理研究会	東北大	5 月 16 日 (木) ～ 17 日 (金)	当日のみ	37-4 7p	研
★ 1996 年「工学教育」連合講演会	東京理科大	5 月 17 日 (金)	定員になり次第	37-3 4p	国
第 109 回ソフトウェア工学研究会	松下電器産業	5 月 17 日 (金)	当日のみ	37-4 9p	研
第 30 回人文科学とコンピュータ研究会	会津大	5 月 17 日 (金)	当日のみ	37-4 9p	研
第 26 回情報メディア研究会	横浜・神奈川総合 情報センター	5 月 17 日 (金)	当日のみ	37-4 10p	研
第 38 回通常総会	ニューサテライト ホテル (芝浦)	5 月 20 日 (月)		37-5 5p	総
第 59 回情報システム研究会	情報処理学会	5 月 21 日 (火)	当日のみ	37-4 10p	研
第 108 回データベースシステム研究会	慶應義塾大	5 月 23 日 (木)	当日のみ	37-4 10p	研
第 7 回数理モデル化と問題解決研究会	情報処理学会	5 月 23 日 (木)	当日のみ	37-4 11p	研
第 100 回コンピュータビジョンとイメージメディア研究会	東京大	5 月 23 日 (木) ～ 24 日 (金)	当日のみ	37-4 11p	研
第 66 回ヒューマンインタフェース研究会	湘南国際村 総合研究大学院大	5 月 24 日 (金)	当日のみ	37-4 12p	研
第 1 回分散システム運用技術研究会	東京大	5 月 24 日 (金)	当日のみ	37-4 12p	研
第 61 回ハイパフォーマンスコンピューティング研究会	新情報処理開発 機構	5 月 24 日 (金)	当日のみ	37-4 13p	研
第 80 回設計自動化研究会	情報処理学会	5 月 24 日 (金)	当日のみ	37-4 13p	研
第 40 回コンピュータと教育研究会	慶應義塾大	5 月 24 日 (金)	当日のみ	37-4 13p	研
第 15 回音楽情報科学研究会	広島文化女子短期大	5 月 25 日 (土) ～ 26 日 (日)	当日のみ	37-4 14p	研
第 1 回デジタル・ドキュメント研究会	NTT データ通信	5 月 27 日 (月)	当日のみ	37-4 14p	研
第 11 回音声言語情報処理研究会	東京農工大	5 月 27 日 (月) ～ 28 日 (火)	当日のみ	37-4 15p	研
第 113 回自然言語処理研究会	東京農工大	5 月 28 日 (火) ～ 29 日 (水)	当日のみ	37-4 15p	研
第 51 回アルゴリズム研究会	情報処理学会	5 月 29 日 (水)	当日のみ	37-4 16p	研
第 7 回プログラミング研究会	情報処理学会	5 月 31 日 (金)	当日のみ	37-4 16p	研
第 13 回オーディオビジュアル複合情報処理研究会	北海道工大	6 月 7 日 (金)	当日のみ	37-5 6p	研

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
次世代ボーダレスメディアの新展開と標準化シンポジウム	早稲田大	6月10日(月)	5月24日(金)	37-4 36p	研
連続セミナー 96 インターネット技術の最新動向と活用事例	工学院大	6月12日(水)	6月10日(月)	37-5 10p	事
第18回グループウェア研究会	会津大	6月13日(木) ～14日(金)	当日のみ	37-5 6p	研
1996年並列処理シンポジウム	早稲田大	6月18日(火) ～20日(木)	5月31日(金)	37-4 37p	研
オブジェクト指向'96シンポジウム	早稲田大	7月8日(月) ～10日(水)	6月28日(金)	37-5 11p	研
夏のプログラミングシンポジウム1 電子商取引引きとインターネットセキュリティ	花巻温泉	7月17日(水)	5月31日(金)	37-5 14p	事
★画像の認識・理解シンポジウム	奈良県新公会堂	7月17日(水) ～19日(金)	6月30日(日) 定員になり次第	37-5 15p	研
連続セミナー 96 オブジェクト指向技術によるソフトウェア開発	工学院大	7月18日(木)	6月10日(月)	37-5 10p	事
夏のプログラミングシンポジウム2 コンピューティングの歴史	箱根	7月23日(火) ～25日(木)	5月31日(金)	37-4 42p	事
DAシンポジウム'96	西浦温泉	8月29日(木) ～31日(土)		37-2 35p	研
平成8年度電気・情報関連学会連合大会	日本学術会議講堂	9月4日(水)		37-6 掲載予定	事
第53回全国大会	大阪工大	9月4日(水) ～6日(金)	(講演申込締切) 5月31日(金)	37-3 8p	事
ソフトウェア開発のためのドメイン分析・モデリング技術シンポジウム	上智大	9月12日(木) ～13日(金)		37-3 17p	研
連続セミナー 96 新しいオフィスのためのコラボレーションとコミュニケーション	工学院大	9月20日(金)	6月10日(月)	37-5 10p	事
連続セミナー 96 コンピュータ技術とエンタテインメント	工学院大	11月19日(火)	6月10日(月)	37-5 10p	事
連続セミナー 96 パーソナルコンピューティングの最新動向	工学院大	平成9年 1月24日(金)	6月10日(月)	37-5 10p	事
第54回全国大会	千葉工大	3月12日(水) ～14日(金)		37-9 掲載予定	事
連続セミナー 96 電子商取引の現状と将来	工学院大	3月28日(金)	6月10日(月)	37-5 10p	事

【国 際 会 議】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	照 会 先	掲載 ページ	担当
★ 1996 Int'l Conference on Parallel and Distributed Systems (ICPADS '96)	ホテルストラダ 新宿	平成8年 6月3日(月) ～6日(木)	事務局	37-3 16p	国
HPMCC 国際ワークショップ	早稲田大	6月21日(金)	事務局	37-3 16p	国
★ 1996年東南アジア地域コンピュータ連合国際会議 (SEARCC '96)	バンコク (タイ)	7月4日(木) ～7日(日)	事務局		国
★ IFIP Congress 96-14th World Computer Congress (IFIP WCC '96)	キャンベラ (オーストラリア)	9月2日(月) ～6日(金)	事務局	36-5 8p	国

行 事 名	会 場 名	開 催 日	照 会 先	掲載 ページ	担当
★ Intl' Conference on Advances in Production Management Systems (APMS '96)	京都国際会館	11 月 4 日 (月) ～ 6 日 (水)	事務局		国

【論 文 募 集】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	論文(応募)締切	掲載 ページ	担当
マルチメディア通信と分散処理ワークショ ップ	十和田	平成 8 年 10 月 23 日 (水) ～ 25 日 (金)	8 月 2 日 (金)	37-5 18p	研
グループウェア '96 シンポジウム	工学院大	11 月 27 日 (水) ～ 28 日 (木)	8 月 23 日 (金)	37-5 19p	研
Seventh Annual International Symposium on Algorithms and Computation (ISAAC '96)	大阪電気通信大	12 月 16 日 (月) ～ 18 日 (水)	5 月 15 日 (水)	37-3 18p	研
★ The Third International Symposium on Autonomous Decentralized Systems (ISADS 97)	ベルリン (ドイツ)	平成 9 年 4 月 9 日 (水) ～ 11 日 (金)	7 月 15 日 (月)	37-3 19p	国
論文誌特集号 「並列処理」			9 月 13 日 (金)	37-5 5p	編

【支 部】

行 事 名	会 場 名	開 催 日	参加締切	掲載 ページ	担当
関西支部 支部総会	INS プラザ	平成 8 年 5 月 15 日 (水)		37-4 46p	西
北陸支部 支部総会	福井大	5 月 17 日 (金)		37-4 46p	陸
関西支部 講演会	数理解析研究所	6 月 27 日 (木)		37-5 23p	西
★ 東海支部 第 3 回計算工学シンポジウム	名古屋大	6 月 28 日 (金)		37-5 23p	海
東北支部 平成 8 年度電気関係学会東北支部連合大会	東北学院大	8 月 27 日 (火) 28 日 (水)	6 月 24 日 (金) 必着	37-4 47p	北

注 1) カレンダーは本会主催・共催の行事を会告既掲載分より抜粋しています。

注 2) 研究会の発表申込締切は開催日の 90 日前です。年間予定表および研究会発表申込書は 2, 4, 8 月号に掲載されています。

注 3) 担当欄の記号は次のとおりです。研:研究会係, 事:事業係, 国:国際係, 編:編集係, 総:総務係, 経:経理係, 会:会員係,
北:北海道支部, 東:東北支部, 海:東海支部, 陸:北陸支部, 西:関西支部, 中:中国支部, 四:四国支部, 九:九州支部。
各行事についての問合せ等は担当係までお願いします。

平成 8 年度 第 38 回通常総会の開催について

平成 8 年度通常総会を下記により開催いたします。ぜひご出席ください。なお、総会の案内状は、正会員各位に 4 月下旬別途郵送いたします。ご欠席の場合には、必ず委任状をご返送ください。

記

- | | |
|------|---|
| 日 時 | 平成 8 年 5 月 20 日 (月) 16 : 00 ~ 17 : 40 |
| 会 場 | ニューサテライトホテル芝浦 鳳凰の間 (東京都港区芝浦 3-16-18 Tel.03-5444-0202)
(JR 田町駅下車。徒歩 10 分 情報処理学会事務局隣り) |
| 総会次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長挨拶 2. 平成 7 年度事業報告および決算報告 3. 平成 8 年度事業計画および予算審議 4. 会費滞納会員の取扱いについて 5. 名誉会員の推挙について 6. 平成 7 年度功績賞の発表と表彰 7. 平成 7 年度論文賞の発表と表彰 8. 平成 7 年度 BestAuthor 賞の発表と表彰 9. 平成 7 年度坂井記念特別賞の発表と表彰 10. 平成 8 年度役員の改選について 11. その他 |

なお、総会終了後ささやかな懇親パーティ (無料) を行います。会員が一堂に会し、直接お話しができる得難い機会ですので、皆さまのご出席をお待ちしております。

情報処理学会論文誌

「並列処理」特集への論文投稿のご案内

論文誌編集委員会

情報処理学会の論文誌において、下記の要領で「並列処理」をテーマに特集号を企画しております。

近年並列処理の研究が盛んであり、アーキテクチャ/OS/言語/応用などを考えてみると情報工学の研究分野の多岐に渡る分野にて研究がなされています。そこで、これに関連した研究者の方々に対して、並列処理の理論・実践・応用をテーマとした論文を広く募集いたします。

今年も並列処理の理論・実践・応用をテーマに並列処理シンポジウム JSPP'96 が開催されます。JSPP'96 をはじめ当学会の研究会・シンポジウム・ワークショップ等で発表された方々は奮ってご投稿ください。

投 稿 要 領

論文の執筆要領 「情報処理学会論文誌」原稿執筆案内によります。
論文投稿規約は平成 8 年 1 月号に掲載されています。

査読手続き 通常の論文誌投稿論文と同一です。
 投稿締切 平成 8 年 9 月 13 日 (金)
 投稿論文には、「並列処理」特集と朱書して下さい。
 特集号予定 平成 9 年 5 月

研究発表会開催通知

(平成8年6月1日～6月30日)

◆第13回 オーディオビジュアル複合情報処理研究会

(発表件数：6件)

(主査：安田 浩，幹事：一之瀬進，児玉 明，村上仁己)

日 時 平成8年6月7日(金) 13:00～17:10

会 場 北海道工業大学 図書館 1F AV ホール

[札幌市手稲区前田7条15丁目4-1. 新千歳空港よりJR(千歳線):札幌下車, JR(函館本線小樽方面):手稲(北口)下車, タクシー約5分. あるいはJRバス(工業大学循環):工業大学下車(約10分)(ただし30分間隔). Tel.(011)681-2161(ext.563:渡辺研究室, 526:図書館AV資料室)]

議 題 テーマ:移動体とマルチメディア, およびマルチメディア一般

- (1) 挨拶 安田 浩 (NTT)
 - (2) DAVIC 活動状況報告 川島正久 (NTT)
 - (3) 分散制御による移動体通信方式 小畑和則, 富永英義 (早大)
 - (4) MPEG-4 ビデオ符号化におけるグローバルMCの効果について 如沢裕尚, 上倉一人, 渡辺 裕, 小寺 博 (NTT)
 - (5) PHSを用いたマルチメディア通信システムの構成
坂巻知樹, 茨木 久, 木村 司, 富田靖浩, 市川忠嗣, 鈴木良太 (NTT)
 - (6) 衛星メッセージ通信サービス用携帯型移動端末(インマルサットMini-C端末)の開発
石川博康, 小林英雄, 原 一央, 本多輝彦, 篠原 正 (KDD)
 - (7) 高品位オーディオ・ビジュアル・システム 宮原 誠 (北陸先端大)
- *電子情報通信学会(画像工学研究会), IEEE東京支部(BTグループ)協賛

◆第18回 グループウェア研究会

(発表件数:12件)

(主査:松下 温, 幹事:星 徹, 宗森 純, 山上俊彦)

日 時 平成8年6月13日(木) 13:00～17:30

14日(金) 10:00～17:00

会 場 会津大学 講義棟 M10 講義室

[会津若松市一箕町鶴賀. JR(磐越西線):会津若松下車, 会津バス(松長・居合団地行):会津大学(約10分)下車, またはタクシー10分. Tel.(0242)37-2560(斉藤)]

議 題

6月13日(木)

- (1) 状況に適応したアプリケーション利用環境に関する考察 佐々木正人 (高知大)
- (2) グループ作業分析に基づく協調支援機能の提案 桑名栄二, 坂本泰久 (NTT)
- (3) 組織環境とノウハウ共有手法の検討 斉藤典明, 爰川知宏, 杉田恵三, 水沢純一, 山本平一, 山口 英 (NTT)
- (4) 招待講演(15:00～16:00):企業におけるグループウェアへの期待 坂下善彦 (三菱電機)
- (5) 見学(16:10～17:30):マルチメディアセンター, 情報センター, ネットワークシステムなどを予定

6月14日(金)

[10:00～12:00]

- (6) CSCW アプリ間の連携を重視したグループウェア・フレームワーク CCF
深澤寿彦, 黒澤貴弘, 井上 淳, 吉本雅彦, 佐藤宏明, 山川 正 (キヤノン)
- (7) ユーザ経験の追加によるワークフロー機能拡張システム TORES 飯塚京子, 桧垣博章, 平川 豊 (NTT)
- (8) メンバの空間的配置に着目した大部屋の仮想オフィス環境
本田新九郎, 河内清人, 木村尚亮, 岡田謙一, 松下 温 (慶大)

[13:00～17:00]

- (9) 遠隔研究指導支援システムの開発 宗森 純 (阪大), 由井蘭隆也, 長澤庸二 (鹿児島大), 首藤 勝 (阪大)
- (10) グループウェアにおけるマルチメディアサーバ 水野浩三, 福岡秀幸, 前野和俊 (NEC)
- (11) 遠隔地点との調和をはかった円卓型テレビ会議システム HERMES の設計 井上智雄 (慶大)
- (12) 情報の関連性と多人数アクセスに着目したWWW空間の視覚化

- (13) 特別講演(16:00～17:00):国際ネットワーク時代の大学教育 塩澤秀和, 西山晴彦, 相馬隆宏, 松下 温 (慶大)
國井利泰 (会津大)

*14日の研究会終了後, 懇親会を予定しております。

研究会 論文募集

発表申込方法 研究会発表申込書の様式で、発表題目、発表者名（登壇者に○）、略称所属、概要（50字程度）、発表申込者連絡先（住所、氏名、Tel., Fax., e-mail）を記入の上、各研究会照会先まで **e-mail** または **Fax.** で直接お申し込みください。下記の研究発表会以外および特に指定がない研究会は、事務局研究会担当宛（e-mail:sig@ipsj.or.jp Fax.(03)5484-3534）に開催日の3ヵ月前までにお申し込みください。

▶ソフトウェア工学研究会

今回は、エンドユーザコンピューティングやコンポーネントウェアに代表されるソフトウェアの新しい開発手法（新工法）、および SLCP や ISO-9000 をはじめとするソフトウェアの標準化を中心に議論と情報交換を行う予定です。ただし、これら2つのトピックスに限らず、ソフトウェアの開発や利用に関わる論文であれば広く受付けます。

日 程 平成8年7月25日（木）・26日（金）（*できるだけ電子メールでの申込みをお願いします。）

会 場 大阪大学 基礎工学部 情報工学科

題 題 テーマ：ソフトウェア開発における新工法と標準化、および一般

発表申込締切 平成8年6月5日（水）

会 先 松本健一（奈良先端大） e-mail:matumoto@is.aist-nara.ac.jp Fax.(07437)2-5319 Tel.(07437)2-5311

▶ヒューマンインタフェース研究会

日 程 平成8年9月12日（木）

会 場 機械振興会館

題 題 特集：福祉インタフェース

発表申込締切 平成8年7月5日（金）

会 先 井関 治（NEC） Tel.(03)5449-3289 Fax.(03)5449-2974 e-mail:iseki@obp.cl.nec.co.jp

電子情報通信学会（ヒューマンコミュニケーション基礎研究会）と共催。

▶自然言語処理研究会（NL）

▶情報学基礎研究会（FI）

日 程 平成8年9月12日（木）・13日（金）

会 場 慶應義塾大学（湘南藤沢キャンパス）

題 題 テーマ：自然言語処理と情報検索・文書処理（上記2研究会による合同または連続開催です）

発表申込締切 平成8年6月28日（金）（できるだけe-mailをお願いします）

* e-mail には返信しますので、返信のない場合はご連絡ください。

会 先 NL：久光 徹（日立・基礎研）

Tel.(0492)96-6111(ext.242) Fax.(0492)96-6006 e-mail:hisamitu@harl.hitachi.co.jp

FI：木本晴夫（NTT・情報通信研究所）

Tel.(0468)59-3387 Fax.(0468)55-1152 e-mail:kimoto@dq.isl.ntt.jp

▶グループウェア研究会

第19回研究会の日程が下記のとおり変更となりました。奮ってご参加ください。

時 平成8年7月18日（木）→25日（木）10：00～17：00

会 場 情報処理学会 会議室

題 題 テーマ：サイバースペースおよび CSCW 一般

プログラムおよび時間変更のお知らせ

◆計算機アーキテクチャ研究会 (ARC)

◆システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会 (OS)

前号 (4 月号) 掲載の標記連続研究会 (5 月 15 日・16 日) のプログラムに一部スケジュールの変更がありました。以下の 2 件の発表が第 110 回計算機アーキテクチャ研究会から、第 72 回システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会への発表に変更となりました。

[ARC → OS] ・データ型並列 C 言語 NCX の EWS 用処理計の実装

岡田徹也, 湯浅太一 (豊橋技科大)

[ARC → OS] ・SIMD 型超並列計算機 SM-1 用プロファイラの設計と実現

山本真雄, 湯浅太一 (豊橋技科大)

◆データベースシステム研究会

前号 (4 月号) 掲載の標記第 108 回研究会 (5 月 23 日開催) 会告の 1 件目以下への発表を追加いたします。研究会開催時間に変更はありませんが、プログラムが繰り下がりますのでご注意ください。

・プログラマデータベースシステムの概念形成

矢島輝邦 (日立)

◆音楽情報科学研究会

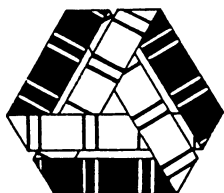
前号 (4 月号) 掲載の標記第 15 回研究会の開催時間と一部プログラムに変更がありました。

5 月 25 日 (土) 13 : 00 ~ 17 : 45

26 日 (日) 9 : 15 ~ 15 : 00 [9 : 15 ~ 12 : 00] [13 : 00 ~ 15 : 00]

* 26 日 (11) 初見演奏における認知表現の一実験的研究 小谷津孝明 (慶大) は 25 日 (5) となります。これにより, (6) パネル討論 (15 : 45 ~ 17 : 45) となります。なお, 司会も平田圭二 (NTT) から平賀 譲 (情報大) に変更となりました。

会議案内



各会議末のコードは、整理番号です (* : 本年既掲載分, ** : 昨年既掲載分)。会議の詳細を知りたい方は、学会国際係へ切手 90 円を同封のうえ、請求ください。(国内連絡先が記載されている場合は除く。) ○ : 本会主催・共催 ◆ : 本会協賛

1.開催日 2.会場 3.照会先 4.その他

【国内会議】

◆第 12 回ファジシステムシンポジウム

1. 平成 8 年 6 月 4 日 (火) ~ 7 日 (金) 2. 早大国際会議場 (東京都新宿区) 3. 日本ファジ学会
Tel.(03)5684-5146

第 26 回安全工学シンポジウム

1. 平成 8 年 10 月 8 日 (火) ~ 9 日 (水) 2. 日本学会会議堂 (東京都港区) 3. 実行委員会
Tel.(0474)74-2622, 2614, 2615 (日大 堀江, 青木, 大久保)

◆センシングフォーラム—センシング技術の新たな展開と融合

1. 平成 8 年 10 月 30 日 (水) ~ 31 日 (木) 2. 東工大百年記念館 (東京都目黒区) 3. (社)計測自動制御学会
Tel.(03)3814-4121

◆第 11 回生体・生理工学シンポジウム

1. 平成 8 年 11 月 27 日 (水) ~ 29 日 (金) 2. 阪大医学部銀杏会館 (吹田市) 3. (社)計測自動制御学会
Tel.(03)3814-4121

◆第 5 回ポリマー材料フォーラム

1. 平成 8 年 11 月 28 日 (木) ~ 29 日 (金) 2. 千里ライフサイエンスセンター (豊中市) 3. (社)高分子学会
Tel.(03)3543-3771

情報処理学会「行事」申込書

(本申込書は、お一人1枚でお申し込みください。)

- ・ 行事 No., 参加費, 論文集代につきましては会告各行事欄をご参照ください。
- ・ 下記 A:(2)は主催研究会登録会員のみ該当します。
- ・ 欠席の場合も参加費は返金いたしません。
- ・ 会員の方は必ず会員 No.を記入してください, 記入されていない場合は非会員とさせていただきます。

申込者 (該当を○してください)				
A : 会員/非会員	(1) 会員	(2) 研究会登録会員	(3) 学生	(4) 非会員
B : 会員 No.			C : ご氏名	
D : 勤務先			E : ご所属	
F : ご住所				
G : Tel.			H : Fax.	
I : e-mail				

送付先, 照会先などが異なる場合は下記に記入のこと

J :

申込行事	
K : 行事 No.	
L : 参加費	円
M : 懇親会費	円
N-1 : 論文集のみ	円
N-2 : 論文集のみ	冊

アンケート*宿泊付行事のみ記入 (部屋割参考)	
O : 性別	(1) 女性 (2) 男性
P : たばこ	(1) すう (2) すわない
Q : 年齢	(1) 20 代 (2) 30 代 (3) 40 代 (4) 50 代以上
R : 通信欄	

S : 支払方法 (該当を○してください)	(1) 第一勧業銀行虎ノ門支店 普通 1013945 (月 日に送金予定) *	
	(2) 東京三菱銀行虎ノ門公務部 普通 0000608 (月 日に送金予定) *	
	(3) 郵便振替 (00150-4-83484) (月 日に送金予定) *	
	(4) 当日持参	
	(5) 現金書留	
[名義人はいずれも (社) 情報処理学会] * : 送金日が分かる場合, 記入のこと		
T : 送金名義人		
U-1 : 請求書 通	U-2 : 見積書 通	U-3 : 納品書 通
V : 請求書記載名義		
W : 送金に関する問合せ先		

申込先 (社) 情報処理学会 研究会/事業係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp (研究会・シンポジウム)

e-mail:jigyoo@ipsj.or.jp (事業・全国大会・連続セミナー)

* e-mail での申込み: 各項目はカンマ (,) で区切り, (1) ... (5) は選択, その他は文字を記入のこと。

[例] A : (1), B : 9999999, C : 情報太郎, ... S : (1) (1月30日送金予定), T : 情報太郎, U-1 : 1, U-2 : 1, U-3 : 1, V : (株) × × 電気, ...

「連続セミナー 96」参加者募集

平成7年度は、「集中から分散へ、マスからパーソナルへパラダイムシフトを乗り切るための最新技術の理論と実践」というテーマで、主たる対象を中堅SEとした実務講座を開催し、これまで参加者から好評を得ています。

本年度は引き続き中堅SEを対象とし、時代に即しかつ技術の先進性に富んだ内容と実務的な内容とをとりまぜて、受講者にとってより有益な情報、知識獲得の場といたしたく、「ネットワークコンピューティング時代情報処理技術—論と実践」というテーマを掲げて、以下の連続セミナーを開催いたします。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------|
| 第1回 「インターネット技術の最新動向と活用事例」 | コーディネータ：小西和憲（KDD） |
| 第2回 「オブジェクト指向技術によるソフトウェア開発」 | コーディネータ：土居範久（慶大） |
| 第3回 「新しいオフィスのためのコラボレーションとコミュニケーション」 | |
| | コーディネータ：松下 温（慶大） |
| 第4回 「コンピュータ技術とエンタテインメント」 | コーディネータ：福井一夫（NHK） |
| 第5回 「パーソナルコンピューティングの最新動向」 | コーディネータ：平山智史（ソニー） |
| 第6回 「電子商取引の現状と将来」 | コーディネータ：細谷僚一（NTT） |

開催日時（予定）

- 第1回 平成8年 6月12日（水）
 第2回 平成8年 7月18日（木）（日程変更）
 第3回 平成8年 9月20日（金）
 第4回 平成8年 11月19日（火）（日程変更）
 第5回 平成9年 1月24日（金）
 第6回 平成9年 3月28日（金）

いずれも 10：00～17：00

場 所 工学院大学 312教室（東京都新宿区）

申込方法 行事申込書または、学会ホームページ（<http://www.ipsj.or.jp>）をご利用になり下記までお送りください。
 （社）情報処理学会 事業係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:jigyos@ipsj.or.jp

参 加 費（全回分）： 本学会正会員 80,000 円
 非会員 100,000 円
 学生 12,000 円

定 員：250名（定員になりしだい締切）

申込締切：平成8年6月10日（月）

第1回 平成8年6月12日（水）10：00～17：30

「インターネット技術の最新動向と活用事例」

- | | | |
|---------------------------|------|--------------------|
| ・セッション1（10：00～11：15） | 石田晴久 | 「インターネットの現状と最新動向」 |
| ・セッション2（11：30～12：45） | 村井 純 | 「インターネット技術の課題」 |
| ・セッション3（14：00～15：15） | 伊藤穰一 | 「インターネットのビジネス応用技術」 |
| ・パネルディスカッション（15：30～17：30） | | |

「インターネットがさらに発展するために何が必要か」

コーディネータ 小西和憲（KDD）

パネリスト 村井 純（慶応大） 伊藤穰一（エコシス） 深瀬弘恭（III） 細谷僚一（NTT）

第2回 平成8年7月18日（木）10：00～17：30

「オブジェクト指向技術によるソフトウェア開発」

サン・マイクロシステムズ、マイクロソフト、OMGの目指すところ、そのための戦略、現状、およびこれからの動向等についての講演と事例をふまえての討論を行う予定です。
 （コーディネータ：土居範久）

「オブジェクト指向'96 シンポジウム」参加者募集

オブジェクト指向によるシステム／アプリケーション開発の理論から実践にわたる最新の研究・開発・実践成果の交流の場として、オブジェクト指向'96 シンポジウムを開催します。初心者から上級者まで最新動向を網羅したチュートリアル、充実した一般講演、さらにワークショップによるホットトピックスの掘り下げた討議に至る多彩なプログラムを企画しました。多数の参加をお待ちしています。

日 時 平成8年7月8日(月) 9:45～16:45

9日(火) 9:30～17:45

10日(水) 9:30～16:00

会 場 早稲田大学 国際会議場(東京都新宿区西早稲田1-6-1)

主 催 情報処理学会 ソフトウェア工学研究会

参 加 費 会員: 25,000 円, 研究会登録会員: 20,000 円, 非会員: 30,000 円, 学生: 5,000 円

(いずれも論文集、チュートリアル／ワークショップテキストを含む)

資料(論文集・テキスト)のみ 5,000 円(送料込)

申込方法 下記のオブジェクト指向'96 シンポジウム参加申込書を郵送, Fax.または e-mail で送付のこと。

申込締切 平成8年6月28日(金)

申込／照会先 新潟工科大学 情報電子工学科 オブジェクト指向'96 シンポジウム事務局

〒945-11 柏崎市藤橋1719 Tel.(0257)22-8121 Fax.(0257)22-8122 e-mail:oo96@iee.niit.ac.jp

備 考 本シンポジウムは下記のソフトウェア工学研究会ホームページでもご案内しています。

<http://www.comp.ae.keio.ac.jp/lab/iijima/sigse.html>

プ ロ グ ラ ム

7月8日(月) <チュートリアル>

■方法論

○ [9:45～11:45] T11: 初～中級向け

司会: 未定

・オブジェクト指向へのいざない

中谷多哉子(東大)

○ [13:00～14:45] T12: 中級向け

司会: 端山 毅(NTT データ)

・分析・設計方法: 統一方法論を中心として

羽生田栄一(オーガス総研)

○ [15:00～16:45] T13: 中～上級向け

・デザインパターン～オブジェクト指向ソフトウェア工学の立場から

本位田真一(東芝)

■開発技術トラック

○ [9:45～11:45] T21: 初～中級向け: 言語の最新動向

司会: 野呂昌満(南山大)

Java

宇野浩司(日本サン)

C++

未定

OO-COBOL

今城哲二(日立)

○ [13:00～14:45] T22: 中級向け

司会: 石川 裕(RWC)

リフレクション

渡部卓雄(北陸先端大)

○ [15:00～16:45] T23: 中～上級向け

司会: 三ッ井欽一(日本IBM)

分散オブジェクト

未定

■応用技術・事例

○ [9:45～11:45] T31: 初～中級向け

司会: 松浦佐江子(IPA)

オブジェクト指向 DB

飯島 正(慶大)

○ [13:00～14:45] T32: 中級向け: 開発事例に学ぶ

司会: 岸 知二(NEC)

ネットワーク管理システムの事例

吉田拓正(NTT)

ラビッドプロトタイピングシステムの事例

山城明宏(東芝)

ダイヤ関連システムの事例

奥村滋樹(近鉄)

○ [15:00～16:45] T33: 中級向け: 開発事例に学ぶ(続き)

7月9日(火) <テクニカルプログラム>

○ [9:30～9:45] 開会の挨拶

磯田定宏(豊橋技科大), 深澤良彰(早大)

○ [9:45～10:45] 招待講演1(演題未定)

玉井哲雄(東大)

- [10 : 45 ~ 11 : 45] 招待講演 2 未定
 - [12 : 45 ~ 14 : 15] セッション A1 : 方法論 (1) 司会 : 未定
 - ・オブジェクト指向モデリング手法「MELON」ービジネス系業務に特化した業務ドメインのための手法
岡部雅夫, 小熊康弘, 渡辺香里 (東電), 羽生田栄一 (オーガス総研), 皆川 誠 (FXIS), 佐藤英人 (東京国際大)
 - ・統合化モデルに基づいたオブジェクト指向分析支援手法 野呂一仁, 大西 淳 (立命館大)
 - ・第3世代オブジェクト指向方法論を目指して 萩本順三 (NJK)
 - [12 : 45 ~ 14 : 15] セッション B1 : 開発環境 (1) 司会 : 津田道夫 (日立)
 - ・スパイラルなモデリングを実現する設計支援環境の提案 池田健次郎, 前川佳春, 野田夏子, 岸 知二 (NEC)
 - ・プロジェクトモデルに基づく分散共同開発支援の自動化
上原三八, 原 裕貴, 大久保隆夫, 金谷延幸, 堀田勇次 (富士通研)
 - ・分散協調型アプリケーションのためのオブジェクト指向分析・設計言語 Hoop の設計とその記述実験
小西裕治, 中所武司 (明大)
 - [12 : 45 ~ 14 : 15] セッション C1 : 開発事例 司会 : 未定
 - ・ワークフローにおけるオブジェクトの振る舞いのペトリネットによる設計法 稲本 淳 (三菱電機)
 - ・物理世界のオブジェクト指向分析・設計・実装・シミュレーション駆動の実現
畠山正行, 金子 勇, 直井 稔, 渡辺正雄 (茨城大)
 - ・オブジェクト指向における RDBMS の利用 山本里枝子, 上原忠弘, 中山裕子, 吉田裕之 (富士通研)
 - [14 : 30 ~ 16 : 00] セッション A2 : 方法論 (2) 司会 : 古川善吾 (九大)
 - ・オブジェクト指向方法論のための形式的モデル 青木利晃, 片山卓也 (北陸先端大)
 - ・オブジェクト指向分析におけるモデルの導出と検証支援 大西 淳, 中井英揮, 出口智弘 (立命館大)
 - ・Slicing Concurrent Object-Oriented Programs Using Dependence Graphs
Jianjun Zhao, Jingde Cheng, Kazuo Ushijima (Kyushu Univ.)
 - [14 : 30 ~ 16 : 00] セッション B2 : 開発環境 (2) 司会 : 未定
 - ・OMT 法に基づく CASE ツールジェネレータの試作 渡辺晴美, 大原貴之, 佐伯元司 (東工大)
 - ・グラフ描画アルゴリズムを用いた OMT 法に基づく設計図の自動生成 中島 哲, 田中二郎 (筑波大)
 - ・SOME における動的モデリングの詳細化と設計図の自動レイアウト CAMEO/D と C++ プログラムからの設計図の逆生成 OORE 原田 実, 藤沢照忠, 山本幸二, 浜田 奨 (青山学院大)
 - [14 : 30 ~ 16 : 00] セッション C2 : クラスライブラリとフレームワーク 司会 : 未定
 - ・組み込みシステムのオブジェクト指向設計のための多階層ソフトウェアアーキテクチャ
元木 誠, 川口 晃, 岸 知二 (NEC)
 - ・ワークフロークラスライブラリの開発ークラスライブラリ開発のためのトップダウンアプローチ
宮原俊一, 児玉晴彦, 大串剛史, 船水隆弘, 入江茂喜, 中元秀明 (ITC)
 - ・ハイパーメディア向けオブジェクト指向フレームワークの構築 友納正裕, 中島 震 (NEC)
 - [16 : 15 ~ 17 : 45] 全体パネル : オブジェクト指向の明日の技術ー実践と研究の立場からの課題ー
 - ・インターネット, 分散オブジェクトを中心にオブジェクト指向の今後の方向を理論と実践の両面から探る
司会 : 上原三八 (富士通研)
- パネリスト : 石川 裕 (RWC), 成田雅彦 (富士通) ほか
- 7月10日(水) <テクニカルプログラム/ワークショップ>
- [9 : 30 ~ 11 : 45] セッション A3 : 方法論 (3) 司会 : 藤岡 卓 (三菱電機)
 - ・「OMT 方法論」改善についての OMT2+ α 方法 何 克清, 草間 正, 神田 隆 (富士通)
 - ・オブジェクト指向分析システム CAMEO/A と帰納推論によるルールの学習
原田 実 (青山学院大), 田村浩樹 (SRA)
 - ・Proposal for PICTIVE-Based Object-Oriented Analysis
Takahiro Yamaguchi, Satoshi Imai (Advantest Labs.), Hiroshi Nunokawa (Miyagi Univ.)
 - [9 : 30 ~ 11 : 45] セッション B3 : ビジネスオブジェクトとコンポーネントウェア 司会 : 未定
 - ・ビジネスオブジェクトを用いたシステム開発ツールの設計 : モデリングオブジェクトの概念とツール
北山文彦, 久世和資 (日本 IBM)
 - ・マルチエージェントを用いたソフトウェア構築環境の実現 井上 晃, 阿部徹治, 満永 豊 (NTT)
 - ・コンポーネントウェアを適用した開発事例と開発方法論 柿木 薫, 篠木裕二, 小山清美 (日立)
 - [9 : 30 ~ 11 : 45] セッション C3 : パネル討論 : オブジェクト指向導入教育の経験 司会 : 中谷多哉子 (東大)
 - ・事例報告 : オブジェクト指向集合教育の経験

パネリスト：高橋富夫（富士通）、秋山雅俊（NTT データ）、酒匂 寛（SRA）、佐藤啓太（インアルカディア）

○W1：良いオブジェクト指向設計とは一共通問題による設計コンテスト

・ 共通問題の設計から Java, C++, Smalltalk による実装と評価を通して、良いオブジェクト指向設計の方法を探る

デザイナー：野呂昌満（南山大）、沢田篤史、満田成紀（京大）ほか

○W2：コンポーネントウェア・ライブ（チュートリアル・ライブデモ・討論）

司会：中所武司（明大）

・チュートリアル：コンポーネントウェアの挑戦

青山幹雄 (新潟工科大)

・デモ(1)：コンポーネントウェア&ビジュアルプログラミング

APPGALLERY : 増石哲也 (日立), HOLON/VP : 佐治信之 (NEC), IntelligentPad : 原 裕貴 (富士通)

VisualAge : 澤谷由里子 (日本 IBM)

・デモ(2)：コンポーネントウェア&アプリケーション開発環境

OLE : 萩原正義 (マイクロソフト), OpenDoc : (未定), Java : 宇野浩司 (日本サン), WebBASE : 山本

修一郎 (NTT)

・ 討論：向山 博（JIPDEC），山崎訓由（ENICOM）と上記発表者

●閉会の挨拶

青山幹雄 (新潟工科大)

オブジェクト指向 '96 シンポジウム 参加申込書

☐ 情報処理学会会員（会員番号：		☐ 研究会登録会員		☐ 非会員		☐ 学生	
氏名							
勤務先				所属			
住所	〒						
Tel.				Fax.			
e-mail:							
参加費	円		資料のみ	5,000 円×		冊	円
支払方法	☐ 銀行振込（月日に送金予定）（送金名義人） 送金先：住友銀行 武蔵中原支店 普通預金口座：588750 口座名：オブジェクト指向 96 シンポジウム ☐ 当日持参						
請求書	請求書 通（記載名義），見積書 通，納品書 通						
参加希望	＊会場の調整のため事前に希望をお寄せください。当日変更しても構いません。 チュートリアル ☐ T11, ☐ T21, ☐ T31, ☐ T12, ☐ T22, ☐ T32, ☐ T13, ☐ T23, ☐ T33 ワークショップ ☐ W1, ☐ W2						

★ソフトウェア工学研究会に登録されていない方へ

ソフトウェア工学研究会の登録申込 ☐ する（年会費 5,000 円を併せて送金ください：研究会員の参加費適用）

＊既に登録されている方は不要です。

プログラミングシンポジウム

夏のシンポジウム 1「電子商取引とインターネットセキュリティ」参加者募集

インターネットの爆発的な普及に伴い、ネットワーク上での電子商取引の実用化が目のものとなりつつあります。今回のシンポジウムでは、インターネット技術を中心に、セキュリティに関する基本技術から電子商取引応用のアイデアもしくは次世代メディアとしての意義まで幅広く議論することをねらっています。完成された研究はもとより、多少粗削りでも挑戦的な構想の発表を期待します。また分野間の意見交流を図るための動向サーベ的な発表も歓迎いたします。プログラミングシンポジウムの伝統に従い、Birds of a Feather の自由討論を重視して運営する予定です。

日 時 平成 8 年 7 月 17 日 (水) 13 : 00 ~ 19 日 (金) 12 : 00
会 場 花巻温泉ホテル千秋閣 (〒 025-03 岩手県花巻市湯本 1-125. Tel.(0198)27-2111. 東北新幹線新花巻駅よりバス 25 分, または東北自動車道花巻 I.C.より車で 5 分)
テ ー マ ・ インターネットセキュリティ
・ 暗号化技法
・ 電子商取引, 電子貨幣のミドルウェアとヒューマンインタフェース
・ 電子商取引, 電子貨幣の社会的影響と運用管理法
定 員 80 名
参 加 費 一般 35,000 円 学生 28,000 円
幹 事 (照会先) 湯浦克彦 (日立製作所)

e-mail:yuura@isrd.hitachi.co.jp Tel.(045)549-1704 Fax.(045)549-1718

申 込 先 山口敦子 (日立製作所) e-mail:at-yama@isrd.hitachi.co.jp
〒 211 川崎市幸区鹿島田 890 (株) 日立製作所 情報・通信開発本部
Tel, Fax は同上。

申込締切 平成 8 年 5 月 31 日 (金)

折り返し, 6 月 14 日までに参加可否をお知らせします。

発表ご希望の方は, 題名, 概要 (100 字程度: プログラム作成用, 非公開), 氏名, 性別 (部屋割りのため), 電子メールアドレス, 電話番号, Fax 番号を上記申込先まで原則電子メールでお送りください。聴講だけの参加の場合は, A4 1 ページ程度のポジションペーパーを持参予定か否かも含めて, その旨明記してください。デモ実演の設備は準備しませんが, 持ち込みがあればこれも明記してください。

なお, 論文集はシンポジウム開催後に作成の予定で, 開催地にて仕様を連絡します。当日資料は, 各自コピーを 85 部 (場合により ~ 105 部) 持参願います。

「画像の認識・理解シンポジウム (MIRU'96)」参加者募集

- 日 時 平成8年7月17日(水) 9:30～17:20 (懇親会 17:30～19:30)
 18日(木) 9:00～17:20
 19日(金) 9:00～17:20
- 会 場 奈良県新公会堂 (ビッグルーフ) : 奈良市春日野町 101. Tel.(0742)27-2630 Fax.(0742)27-2634
 (奈良公園の中心で東大寺と春日大社の隣、若草山の麓)
- 主 催 電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解研究会
 共 催 情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会,
 テレビジョン学会 画像情報システム研究委員会, 計測自動制御学会 パターン計測部会
- 参 加 費 事前登録 (6 月末日まで) 会員: 20,000 円, 学生: 8,000 円, 非会員: 23,000 円
 *当日登録は, 各 2,000 円増となりますので, 事前登録をお勧めします.
 (論文集代, 懇親会費込. ただし学生および同伴者の懇親会費は別途 3,000 円)
- 申込方法 参加者氏名, 連絡先 (所属, 住所, Tel., Fax., e-mail), (登壇発表者/連名著者/一般参加者) の別,
 (会員, 所属学会名/学生/非会員) の別, 参加費送金額, 送金日.
 この順序で明記して, 以下の申込先へ郵送または e-mail でお送りください.
- 申込締切 平成8年6月30日(日) (定員になり次第締切)
- 申込/照会先 筑波大学 電子情報工学系 大田研究室内 MIRU96 担当
 (〒305 つくば市天王台 1-1-1 Tel.(0298)53-5515 e-mail:MIRU96@image.esys.tsukuba.ac.jp)
- 送 金 先 郵便振替 口座番号: 00330-6-35275 加入者名: MIRU96
 *払込料金は参加者負担, 払込票の通信欄に参加者氏名を記入のこと. 受領証は大切に保管してください.
- 宿泊に関する問合せ先 会議期間中の宿泊等に関しては下記にお問い合わせください.
 ・近畿日本ツーリスト 奈良支店 (Tel.(0742)24-0171) ・JR 西日本 奈良旅行センター (Tel.(0742)22-7744)
 ・奈良交通観光社 (Tel.(0742)26-5501) ・日本交通公社 奈良支店 (Tel.(0742)23-2525)
 ・日本旅行 奈良支店 (Tel.(0742)26-7225)
- 実行委員会 実行委員長: 大田友一 (筑波大), 松山隆司 (京大)
 プログラム委員長: 横矢直和 (奈良先端大)
 実行委員: 久野義徳 (阪大), 全 炳東 (東京商船大), 谷口倫一郎 (九大), 長尾智晴 (東工大),
 野村省三 (松下電工), 武川直樹 (NTT データ), 村瀬 洋 (NTT)
- *プログラム等詳細は MIRU'96 ホームページ (<http://yindy1.aist-nara.ac.jp/miru96/>) をご参照ください.

学会誌, 論文誌のバックナンバ購入について

学会誌, 論文誌のバックナンバは, 事務局図書係で取り扱っております. 購入ご希望の方は本会告掲載の「書籍申込書」
 ・ご利用いただき, 郵便, Fax., e-mail でお申し込みください.
 なお, 学会誌別冊, 全国大会 (平成5年, 第47回より), シンポジウム・講習会 (平成5年度版より), 連続セミナー
 のバックナンバについても同様に受け付けております. (詳細会告 21 頁)

- 申込み/照会先 (社) 情報処理学会 図書係
 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
 Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:tosho@ipsj.or.jp

HPMCC 国際ワークショップ 参加者募集

High Performance Multimedia Computing and Communication

早稲田大学総合学術情報センター国際会議場

1996 年 6 月 21 日 (金) 10:00 ~ 18:00

最近の情報技術の進展とそれによる社会の変革は急ピッチで進んでおり、高度情報化へ向け、総合的な視点からさまざまな課題を整理・検討し、その解決を図っていく必要があります。我が国の現状は、ようやく高速ネットワークの普及が始まり、ネットワークとコンピュータの高性能化により、マルチメディア環境の普及とその応用の展開がまさに始まろうとしています。また、優れた並列・分散処理システムとそのソフトウェアの普及、およびその応用の新しい展開が進められようとしています。このような状況に鑑み、高速ネットワーク、高性能計算環境、マルチメディアに関連する分野で日米両国から講演者をお招きし、国際ワークショップを開催することにいたしました。ふるって御参加ください。

- 協賛 情報処理学会
- 参加申込方法 下記の参加申込書によってお申し込み下さい。
- 参加申込先 (問合せ先) HPMCC 国際ワークショップ事務局 岡本恵代
〒252 藤沢市遠藤 5322 慶應義塾大学環境情報研究所 気付
Tel: (0466)47-5080, Fax: (0466)47-5080 (自動切替え)

本シンポジウムに関するより詳しい情報は、<http://www.is.titech.ac.jp/jspp96/hpmcc> でご案内をいたしております。

HPMCC プログラム概要

- ◇ 米国からの講演 5 件、日本からの講演 3 件

Overview of HPCC in US (tentative title), Ken Kennedy(Rice University)

Complementary Technologies: High Performance Computing and Communication, Oliver McBryan (Colorado University)

OLU におけるネットワーク機能 (仮題), 宮原秀夫 (阪大)

ONC について (仮題), 石川 宏 (NTT)

他に Next Generation Software Technology, Electronic Commerce, Digital Library, 教育とネットワークに関する講演を予定しております。

HPMCC 参加申込書

HPMCC への参加を申し込みます (該当のものを○で囲む)。

1996 年 ____ 月 ____ 日

○ 参加費	JSPP'96 一般参加者	JSPP'96 学生参加者	一般	学生
	3,000 円	無料	20,000 円	3,000 円

* JSPP'96 参加者の方は、JSPP'96 申込のコピーを添えてお申し込みください。

* JSPP'96 の参加申込方法については、情報処理 4 月号をご覧ください。

* 学生の方は、下記氏名欄の後に学年と学籍番号をご記入下さい。

- 送金方法 ____ 円を

- a) 銀行振込にて ____ 月 ____ 日に送金します。

- 振込口座：スルガ銀行 慶應義塾大学出張所 (普)1840060

名義：HPMCC 事務局 代表 斎藤信男

* 送金取扱銀行：____ 銀行 ____ 支店より

* 送金人名義：____ 様

* 請求書類の必要な方はお申し出下さい。

請求書 ____ 通、見積書 ____ 通、納品書 ____ 通、請求先 _____

- b) 当日、会場受付にて支払います。

注) 申込書は 1 枚 1 人として下さい (コピー可)。

住所 〒 _____

所属 _____

氏名 _____ 殿 (学生の方は、学年・学籍番号 _____)

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

第1回進化システム国際会議

First International Conference on Evolvable Systems: from Biology to Hardware (ICES96)

Tsukuba, Japan, October 7-8

Sponsored by

New Energy and Industrial Technology Development Organization (NEDO)

Japanese Society of Artificial Intelligence, SIG HOT / PPAI

In cooperation with

Electrotechnical Laboratory, New Technology Development Foundation

General Chair

Tetsuya Higuchi, Electrotechnical Laboratory

Publicity Chair

Weixin Liu, NEDO

Finance Chair

Hiroshi Okuno, NTT

Program Cochairs

Daniel Mange, Swiss Federal Institute of Technology

Hiroaki Kitano, SONY CSL

Hitoshi Iba, Electrotechnical Laboratory

Local Chair

Masaya Iwata, Electrotechnical Laboratory

Topics of particular interest include evolvable hardware systems, self-repair/reproduce hardware, evolutionary hardware design methodology, and so on, but are not limited to these. The objective of the conference is to bring together researchers who use biologically inspired concepts to implement real systems in artificial intelligence, artificial life, robotics, VLSI design and related fields.

Important Dates

August 5: Submission of full papers

August 31: Notification of acceptance

Publisher

Springer Verlag (Lecture Notes in Computer Science)

General queries to

higano@etl.go.jp

Latest information

<http://www.etl.go.jp:8080/etl/kikou/ICES96>

雑 報

○1996年C&C賞候補者推薦のお願い

情報処理技術と通信技術の融合する分野における開拓および研究活動に対して奨励、助成します。締切は5月24日です。推薦要領等は下記に問い合わせてください。

照会先 〒108-01 東京都港区芝5-7-1 日本電気本社ビル内(財)C&C振興財団 Tel.(03)3457-7711 Fax.(03)3798-6599
e-mail: PVA34447@pcvan.or.jp

○第12回電気通信普及財団賞「テレコムシステム技術賞」「テレコム社会科学賞」論文募集

電気通信及びそれに関連する情報処理についての工学的技術的観点からの研究、ならびに電気通信についての社会科学的観点からの研究に関するもの。応募締切は9月30日です。詳細は下記へお問合わせください。

対象論文 学会誌、国際会議、雑誌等に発表ないし採録が決定したもの、または著書など。

表彰 両賞それぞれにつき入賞5論文以内(1論文につき賞金50万円)

照会先 〒105 東京都港区西新橋1-6-11 西新橋光和ビル (財)電気通信普及財団 Tel.(03)3470-7518

○第10回「日本IBM科学賞」候補者募集

対象概要 物理・化学・コンピューターサイエンス・エレクトロニクスの分野で研究活動を行っている国内の大学あるいは公的研究機関に所属する45歳以下(8月15日現在)の基礎研究者(国籍は問わない)

賞金等 賞状と副賞のメダルおよび賞金300万円 6名(6件)

推薦方法 所定の推薦書による

推薦締切 1996年8月15日(木)

照会先 〒106 東京都港区六本木3-2-12 日本IBM科学賞事務局 Tel.(03)3586-1111(ext.4318)

「マルチメディア通信と分散処理ワークショップ」論文募集

マルチメディア通信と分散処理研究会では、OSIを中心とした通信技術から、マルチメディア通信、分散型システム等の種々の分野について活発な研究が行われており、本研究会で多くの論文が発表されてきております。昨年11月には、この分野で権威のあるIEEEのICNP（International Conference on Network and Protocols）が本研究会を中心として東京で開催され、活発な議論が行われました。また、今年6月には、IEEEのICPADS（International Conference on Parallel and Distributed Systems）も東京で開催される予定です。こうした中で研究活動を活発にするとともに、今後の研究のあり方を検討する時期にきています。本ワークショップは、合宿形式により、論文発表とともに、「マルチメディア通信と分散処理」についての広い範囲での多くの議論を行うことが目的です。

日 程 平成8年10月23日（水）～25日（金）
会 場 十和田・八幡平国立公園 八幡平 八幡平ハイツ（岩手県岩手郡松尾村）
主 催 情報処理学会 マルチメディア通信と分散処理研究会

論文募集要領

分 野 OSI, ATM, LAN, プロトコル, インターネットワーク, マルチメディア通信, 分散OS, 分散型データベースシステム, モバイルコンピューティング, グループウェア, 分散CAI, 分散CASE等の「マルチメディア通信と分散処理」に関する分野。

応募方法 (1)学術的な研究論文のみならず、事例報告、問題提起などの論文も歓迎いたします。
(2)400字以内の論文概要に題名、著者名、所属、連絡先（住所、Tel., Fax., e-mail）を併記して提出してください。（e-mailでの投稿可）
(3)応募論文は、本ワークショップ実行委員会が審査いたします。
(4)採択されたものについては、本論文（本研究会様式で8ページ以内）を提出していただきます。

スケジュール (1)論文概要締切提出 平成8年8月2日（金）必着
(2)論文審査結果通知 平成8年8月12日（月）
(3)カメラレディ原稿締切 平成8年9月中旬

参 加 費 会員：40,000円、研究会登録会員：34,000円、学生：25,000円、非会員：43,000円
（いずれも論文集代、2泊3日宿泊費用を含む）

申込／照会先 柴田義孝 〒350 埼玉県川越市鯨井2100
東洋大学工学部情報工学科
Tel.(0492)39-1443 Fax.(0492)33-9788 e-mail:shibata@cs.toyo.ac.jp
斉藤正史 〒247 鎌倉市大船5-1-1
三菱電機情報システム研究所 エンジニアリングコンピュータ研究部
Tel.(0467)41-2106 Fax.(0467)41-2639 e-mail:marcy@isl.melco.co.jp

「グループウェア '96 シンポジウム」論文募集 — インタネットとグループウェア —

グループウェア研究会では、昨年の「グループウェア'95 —モバイルコンピューティングとグループウェア」に続き、5回目のシンポジウムを、下記のとおり、開催を計画しております。

今年は招待講演に加えて、一般論文も募集いたします。多数の論文のご投稿をお待ちしております。

グループウェアは学際的な研究分野であり、さまざまな環境における協調作業について社会学的、システム工学的、ネットワーク工学的、ヒューマンインタフェース科学的観点から検討が行われています。グループウェア研究会では、国内の関連研究者が一同に集い、新しいテーマについての活発な議論を行うために、平成4年よりグループウェアシンポジウムを毎年開催し、マルチメディア、組織知識共有、モバイルグループウェアなどグループウェアの先端的テーマについての講演により好評を得ています。

本年は、インタネットの急速な普及により、インタネットを利用したグループウェアについての活発な研究が行われている状況を踏まえ、インタネットでのグループウェア、インタネットによる共同作業、インタネットを利用した社会システムとそのインパクトなどについて、招待講演および査読によって選ばれた一般講演によって、会員の興味に応え、広く議論の場を提供することを企画しております。

日 時 平成8年11月27日(水)・28日(木) *両日とも10:00～17:00
会 場 工学院大学(東京都新宿区) 予定
主 催 情報処理学会 グループウェア研究会
構 成 基調講演、招待講演、パネルディスカッション、一般講演
基調講演は、古川亨マイクロソフト会長、菊地三郎ロータス社長などをお願いする予定で交渉中です。

論文募集要領

一般講演テーマ

主要なテーマは以下の通りですが、必ずしもこれらに限りません。広く学際的な研究発表を歓迎いたします。

- ・インタネットにおけるグループウェア
- ・イントラネットとグループウェア
- ・WWWを利用したグループウェア
- ・オープンシステムにおける社会システム(インタネットTV、電子決済など)
- ・その他、インタネットやイントラネットあるいは新しい社会インフラを意識したグループウェアに関する研究、開発、調査、報告

応募形式 通常の研究会と同一形式で表紙含み6ページ

* アブストラクトのみの応募は審査の対象としません。

* グループウェア研究会にて採否を決定します。

スケジュール (1)論文応募締切 平成8年8月23日(金)
(2)採否決定通知発送 平成8年9月11日(水)
(3)カメラレディ原稿提出 平成8年10月28日(月)
(カメラレディも研究会と同一形式で表紙含み6ページ)

参加費 会員: 15,000円, 研究会登録会員: 10,000円, 学生会員: 3,000円, 非会員: 25,000円
(いずれも論文集代を含む)

申込/照会先 情報処理学会 シンポジウム係 〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:sig@ipsj.or.jp

情報処理学会「書籍」申込書

(本申込書は、お一人1枚でお申し込みください。)

申 込 者					
A : 会員／非会員	(1) 会員	(2) 学生会員	(3) 賛助会員	(4) 購読員	(5) 非会員
B : 会員 No.			C : ご氏名		
D : 勤務先			E : ご所属		
F : ご住所					
G : TEL			H : FAX		
I : e-mail					

送本先、照会先などが異なる場合は下記に記入のこと

J : 照会先／送本先

「購入希望書籍」リスト			
書籍名／コード名	希望部数 (冊)	単価 (円)	金額 (円)
K-1-(a) :	K-1-(b) :	K-1-(c) :	K-1--(d) :
K-2-(a) :	K-2-(b) :	K-2-(c) :	K-2--(d) :
K-3-(a) :	K-3-(b) :	K-3-(c) :	K-3--(d) :
K-4-(a) :	K-4-(b) :	K-4-(c) :	K-4--(d) :
K-5-(a) :	K-5-(b) :	K-5-(c) :	K-5--(d) :
K-6-(a) :	K-6-(b) :	K-6-(c) :	K-6--(d) :

M : 支払方法	(1) 第一勧業銀行虎ノ門支店 普通 1013945 (月 日に送金予定) *				
	(2) 東京三菱銀行虎ノ門公務部 普通 0000608 (月 日に送金予定) *				
	(3) 郵便振替 (00150-4-83484) (月 日に送金予定) *				
	(4) 現金持参				
	(5) 現金書留				
	[名義人はいずれも (社) 情報処理学会] * : 送金日が分かる場合、記入のこと				
N : 送金名義人					
O-1 : 請求書	通	O-2 : 見積書	通	O-3 : 納品書	通
P : 請求書記載名義					
Q : 送金に関する照会先					

申込先 (社) 情報処理学会 図書係

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F

Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:tosh@ipsj.or.jp

*e-mail での申込み：各項目はカンマ (,) で区切り、(1) ... (5) は選択、その他は文字を記入のこと。

[例] A : (1), B : 999999, C : 情報太郎, ... K-1-(a) : 情報処理 Vol.36 No.1, K-1-(b) : 1, K-1-(c) : 1600, K-1-(d) : 1600, M : (1) (1月31日送金予定), N : 情報太郎, O-1 : 1, O-2 : 1, O-3 : 1, P : (株)××電気, ...

書籍

情報処理学会シンポジウム、講習会等論文集リスト
(93,94,95,96 年版)

コード名	論文集名	開催日	価格 (消費税, 送料込)
[シンポジウム]			
S-NL95	自然言語処理の応用に関するシンポジウム	95・10	¥4,000
S-DBS93	☆ アドバンスト・データベースシステム	93・12	¥6,000
S-DBS94	アドバンスト・データベースシステム	94・12	¥6,000
S-DBS95	アドバンスト・データベースシステム	95・12	¥9,000
S-SE-94-1	ソフトウェアプロセス	94・5	¥5,000
S-SE-94-2	変革期のソフトウェア工学	94・9	¥4,000
S-ARC94	並列処理'94	94・5	¥5,000
S-ARC95	並列処理'95	95・5	¥5,000
S-OS94	コンピュータ・システム	94・11	¥5,000
S-OS95	コンピュータ・システム	95・11	¥5,000
S-DA94	DA シンポジウム'94	94・8	¥5,000
S-DPS94	☆ 2010 年マルチメディア通信と高速・知能・分散・協調コンピューティング	94・9	¥5,000
S-CG94	グラフィクスと CAD	94・9	¥5,000
S-IS94	第 6 回利用者指向の情報システム	94・12	¥5,000
S-FI94	☆ 1994 情報学	94・1	¥7,000
S-FI95	1995 情報学	95・1	¥8,000
S-FI96	1996 情報学	96・1	¥8,000
S-IM95-1	情報メディア	95・2	¥3,000
S-IM95-2	情報メディア	95・11	¥5,000
S-AVM-95	MPEG-4 とバーチャルリアリティ オブジェクト符合化	95・7	¥5,000
S-GW94	Groupware '94	94・11	¥5,000
S-GW95	Groupware '95	95・12	¥5,000
S-PS94-1	☆ 第 35 回プログラミング	94・1	¥5,000
S-PS94-2	娯楽とコンピュータ	94・7	¥5,000
S-PS95-1	第 36 回プログラミング	95・1	¥5,000
S-PS95-2	モバイル&ユービキタスコンピューティング	95・7	¥5,000
S-PS96	第 37 回プログラミング	96・1	¥5,000
S-ED94	新しい時代の情報処理教育カリキュラム	94・10	¥5,000
S-ED96	情報処理教育と数理系カリキュラム	96・3	¥5,000
[講習会]			
T-DBS94-1	働く人のためのデータベース	94・10	¥4,000
T-DBS94-2	アドバンスト・データベースシステム	94・12	¥3,000
W-SE95	サマーワークショップ・イン・立山	95・7	¥3,000
W-DPS94-1	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ	94・10	¥3,000
W-DPS94-2	☆ テストシステムに関する第 7 回 国際ワークショップ	94・11	¥5,000
W-DPS95	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ	95・10	¥3,000
T-IS95	企業活動の電子化の最新動向チュートリアル	95・11	¥4,000
Z52	第 52 回全国大会シンポジウム・インダストリアル セッション	96・3	¥2,500

申込方法 「書籍申込書」(本会告掲載)をご利用いただき、郵便、Fax., e-mail でお申し込みください。

なお、書籍名には上記コード名を必ずお書きください。

☆在庫 5 冊以内です。

* 月刊誌(「情報処理」「情報処理学会論文誌」の平成 5 年度(Vol.34)より)、学会誌別冊、

全国大会(平成 5 年、第 47 回より)、連続セミナーのバックナンバーもあります。

照会/申込先 (社)情報処理学会 図書係 Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:tosho@ipsj.or.jp

会員の皆様へのお知らせ・お願い

[平成8年度会費および論文誌購読費の納入について]

本年度の会費および論文誌購読費をまだご納入いただいていない会員（一括扱いを除く）の方は、早急にご送金ください。送金方法は専用の郵便振替用紙を1月中旬に送付済みですのでご利用ください。

また、納付書等が届いていないという会員の方がお近くにおられましたら、至急事務局会員係までお知らせくださるようお願いください。

*口座自動振替登録会員の方へ

去る3月27日（水）に振替させていただきました。通帳には「ダイヤモンドファクター」「コウザフリカエ」「DF・ジョウショカイヒ」「会費 ジョウショガツカイ」と印字されておりますので確認をお願いいたします。

[会費および論文誌購読費の口座自動振替納入のご利用について]

個人会員（一括扱いを除く）の方は、銀行または郵便局の口座をご登録いただければ、会費および論文誌購読費を毎年3月または7月27日（土日、祝祭日の場合は翌営業日）にご指定の口座から自動振替により納入することができます。

口座自動振替制度は手続きが簡単で便利です。是非ご登録ください。

申込方法

①銀行口座登録の場合

「預金口座振替依頼書」（Vol.37-No.3 会告 P26 掲載）にご記入、ご捺印のうえ 6月14日（金） までに事務局会員係まで郵送願います。

②郵便口座登録の場合

お近くの郵便局に通帳、印鑑をご持参いただき郵便局備付けの「自動振込利用申込書」に必要事項（下記参照）をご記入のうえ 6月28日（金） までに窓口へ提出してください。

「自動振込利用申込書」記入方法

振込先口座番号 : 00150-4-83484

振込先加入者名 : 社団法人 情報処理学会

払込開始月 : 毎年3月または7月

払込日 : 27日

払込金の種類 : 会費 33

料金等支払人 : 会員氏名と口座名義人が違う場合には、必ず会員氏名 を記入してください。

備考 : 会員番号を必ずご記入ください。

[新入会員勧誘のお願い]

新年度に入り豊かな情報社会の実現にむけて職場あるいは学校などで情報処理に関心をお持ちの方、情報処理関連の学術研究あるいは事業に携わっている方でお近くに入会希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

電気・電子情報通信・照明・テレビジョン各学会会員の方は、在会証明書を入会申込書に添付されますと入会金が免除になります。

「入会申込書」は学会誌奇数月号巻末に添付しております。詳しい内容については学会誌 Vol.37 No.3 巻末の「入会のすすめ」または URL-<http://www.ipsj.or.jp> をご覧いただくか下記までお問い合わせください。

[会員登録データの変更について]

会員の異動により機関誌等の返戻が多数発生しております。送付先住所等（勤務先、自宅）に変更のある方、論文誌購読希望／中止の方など、会員登録データを変更されます場合には必ず「変更連絡届」（学会誌偶数月号巻末添付）に変更事項をご記入いただき下記宛にご連絡ください（FAX, e-mail 可）。

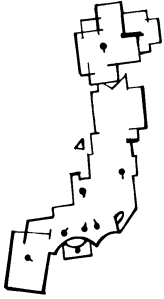
また昨年、登録データ項目が追加されております。まだご登録をいただいていない会員の方がおられましたら同様にご連絡ください。

追加項目 連絡先電子メール番号、自宅 FAX、勤務先（電話内線番号、FAX）、
専門分野（コード表（入会申込書裏面）本号巻末添付）

なお、会員資格は毎年自動継続になっております。退会を希望される会員の方は、退会届（会員番号・氏名・退会年月・退会希望の旨とその理由を明記したもの）を書面等にて下記宛にご提出ください（FAX, e-mail 可）。

連絡／照会先 社団法人 情報処理学会 会員係
〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F
Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534 e-mail:mem@ipsj.or.jp

支部だより



情報処理学会支部連絡先

北海道支部 〒060 北海道札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学工学部情報工学科内
Tel.(011)706-6819 Fax.(011)706-6819 e-mail:saito@huie.hokudai.ac.jp
東北支部 〒980 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学大学院情報科学研究科内
Tel.(022)263-9437 Fax.(028)263-9437 e-mail:nakao@ecei.tohoku.ac.jp
東海支部 〒460 愛知県名古屋市中区錦2-17-21 NTT DATA 東銀ビル NTT データ通信(株)東海支社内
Tel.(052)204-4517 Fax.(052)204-4521
北陸支部 〒930 富山県富山市五福3190 富山大学工学部電子情報工学科内
Tel.(0764)41-1271(ext.2707) Fax.(0764)41-8432 e-mail:hirose@ecs.toyama-u.ac.jp
関西支部 〒530 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8F (財)関西情報センター気付
Tel.(06)346-2543 Fax.(06)346-2443 e-mail:infor-soci@kiis.or.jp
中国支部 〒739 広島県東広島市鏡山1-4-1 広島大学工学部第2類(電気系)内
Tel.(0824)24-7663 Fax.(0824)22-7195 e-mail:nakamura@eml.hiroshima-u.ac.jp
四国支部 〒770 徳島県徳島市南常三島町2-1 徳島大学工学部知能情報工学科内
Tel.(0886)56-7496 Fax.(0886)23-2761 e-mail:kita@is.tokushima-u.ac.jp
九州支部 〒812 福岡県福岡市博多区博多駅前1-17-21 NTT DATA 博多駅前ビル
NTT データ通信(株)九州支社総務担当内
Tel.(092)475-5123 Fax.(092)475-5185 e-mail:rin@is.kyushu-u.ac.jp

東海支部 第3回 計算工学シンポジウム「計算科学技術の最先端」

第1回「コンピュータが拓く未来の工学」、第2回「コンピュータによるデザイン」に引き続き、各分野でご活躍の諸君をお招きし「計算科学技術の最先端」の成果を明らかにし、今後の発展を展望します。

日時 平成8年6月28日(金) 10:00～16:40(懇親会 17:00～19:00)

会場 名古屋大学 シンポジオン(聴講は無料)

題 金山 勇人(新日本製鐵) 「鋼板表面欠陥検出へのニュートラルネット応用」
佐藤 哲也(核融合研究所) 「プラズマにおける複雑性の科学」
城後 譲(中部電力) 「電力系統制御における計算機利用」
島田俊夫(名古屋大学) 「新世代マイクロプロセッサのアーキテクチャー」
樋渡保秋(金沢大学) 「分子動力学の最前線」
石井克哉(名古屋大学) 「流体現象のシミュレーションとその応用」

主催 名古屋大学計算工学研究会

主催 応用物理学会東海支部、情報処理学会東海支部

賛 (社)中部産業連盟

会先 〒464-01 名古屋市中千種区不老町 名古屋大学応用物理学科 石井克哉

Tel.&Fax.(052)789-4660 e-mail:ishii@nuap.nagoya-u.ac.jp

関西支部 講演会

時 平成8年6月27日(木) 10:30～

場 数理解析研究所 420号室

題 一松 信教授 古稀記念講演 "Advances in Numerical Mathematics"

賛 情報処理学会関西支部数値解析研究会

人材募集



●大阪府立大学経済学部経営学科

募集人員 講師 1 名
所 属 経済学部経営学科経営科学講座
専門分野 経営情報論
応募資格 大学院博士後期課程修了者ないし同課程修了見込みの方で、上記の専門分野に関する研究業績を有し、採用予定日においておおむね 30 歳以下の方
着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
提出書類 履歴書、研究業績リスト、著書および論文の別刷またはコピー（それぞれに要約をつけ、共著については貢献部分を明記）、大学院修了（見込み）証明書、学部および大学院の成績証明書、健康診断書（3 カ月以内に国公立病院または保健所が発行したもの）
応募締切 平成 8 年 5 月 31 日
送 付 先 〒 593 大阪府堺市学園町 1-1 大阪府立大学経済学部 学部長 前田英昭
「経営情報論教員応募書類在中」と朱書き書留
照 会 先 経済学部学務係

●平成 9 年度基礎科学特別研究員

募集人員 70 名程度
専門分野 物理学、化学、生物科学、医科学、工学の各分野で、理化学研究所で実施可能な研究
応募資格 平成 9 年 4 月 1 日現在 35 歳未満の健康な方で、博士号取得者またはこれと同等の研究能力を有すると認められる方、日本に永住権を有さない外国人にあつては、上記に加え、応募日現在で日本国に在住し日本国の大学院博士課程を修了（見込みを含む）し、博士号を取得（見込みを含む）している方
着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
契約期間 連続して最長 3 年間を限度とし、毎年度所要の評価により契約更新
応募締切 平成 8 年 6 月 5 日（必着）なお、応募する方は平成 8 年 5 月 22 日までに下記に問い合わせること
送付先／照会先 〒 351-01 埼玉県和光市広沢 2 番 1 号 理化学研究所研究業務部・基礎科学特別研究員制度推進室
Tel.(048)467-9268（直通） Fax.(048)463-3687 e-mail:wakate@postman.riken.go.jp
そ の 他 本件は政府予算の成立を前提としており、その事情により変更がありえますので、その旨ご承知おきください

●日本放送協会放送技術研究所

- 募集人員 放送技術研究所職員 若干名
- 職務内容 ・総合デジタル放送 (ISDB) のマルチネットワークシステム, 同プロトコル, 同ユーザ端末の研究開発
・マルチメディア全般の知識があり, 通信ネットワーク, コンピュータ科学 (コンピュータ言語, ネットワーク OS, ヒューマンインタフェースを含む) の専門知識を必要とする
- 応募資格 大学卒以上, 35 歳位までの方, 国籍不問 (ただし日本語での日常会話ができる方), 情報処理学会, 電子情報通信学会, テレビジョン学会, IEEE 等学会における論文発表経験のある方
- 提出書類 履歴書, 研究歴, 志望動機理由書, 主要論文一覧表
- 応募締切 平成 8 年 6 月 28 日
- 選考 書類選考のうえ, 7 月 22 日 (月) までに封書でご連絡します。1 次合格者には別途, 面接等を実施します。
- 送付先 〒157 東京都世田谷区砧 1-10-11 NHK 放送技術研究所 総務部研究職員採用担当

●神奈川大学理学部情報科学科

- 募集人員 (1) 教授 1 名, (2) 教授, 助教授また専任講師 1 名
- 所属 理学部情報科学科
- 専門分野 (1) データベース数理, 知識情報処理の分野
(2) 基本ソフトウェア, 基本アーキテクチャ, ネットワークなどの分野
- 応募資格 博士号取得者で, 教授については大学院での指導が可能な方
- 着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
- 提出書類 履歴書, 研究業績概要およびリスト, 主要論文別刷 (各 2 部), 着任後の研究計画, 健康診断書
- 応募締切 平成 8 年 7 月 5 日 (必着)
- 送付先/照会先 〒259-12 神奈川県平塚市土屋 2946 神奈川大学理学部情報科学科 主任 小幡行雄
Tel.(0463)59-4111(ext.2708) Fax.(0463)58-9684

●九州工業大学情報工学部知能情報工学科

- 募集人員 助教授 1 名
- 専門分野 数理情報, 並列計算論, 知識計算論, 計算量論, 新しいプログラミング・パラダイム等の研究分野, ならびに関連する実際のシステムの構築関係
- 応募資格 博士の学位を有し, この分野の研究に業績があり, 教育・研究に熱意のある方
- 着任時期 平成 8 年 10 月 1 日以降のなるべく早い時期 (予定)
- 提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要論文別刷, 教育・研究に対する抱負 (800 字程度)
- 応募締切 平成 8 年 7 月 31 日
- 送付先/照会先 〒820 福岡県飯塚市大字川津 680-4 九州工業大学情報工学部知能情報工学科
学科長 篠原 武 Tel.(0948)29-7600, 7641 Fax.(0948)29-7601 e-mail:shino@ai.kyutech.ac.jp

●宮崎大学工学部情報工学科

募集人員 助教授 1 名
所 属 情報工学科情報解析システム講座
専門分野 下記のいずれかの授業科目に対する十分な担当能力を持ち、神経回路モデル、複雑系力学、人工生命、あるいは音声認識などの分野に実績のある方
担当科目 「情報数学」および「オートマトンと言語理論」など
応募資格 博士の学位を有する、30 歳～45 歳の方
着任時期 平成 8 年 10 月 1 日
提出書類 履歴書、研究業績リスト、主要論文別刷 5 部
応募締切 平成 8 年 8 月 15 日（必着）
送 付 先 〒 889-21 宮崎県宮崎市学園木花台西 1-1 宮崎大学工学部情報工学科 北添徹郎
「応募書類」と朱書き書留
照 会 先 Tel.(0985)58-2811(ext.4500) Fax.(0985)58-0924 e-mail:kitazoe@eagle.cs.miyazaki-u.ac.jp

●筑波技術短期大学（3 年制）

募集人員 教授または助教授 1 名
所 属 情報処理科（視覚部）
専門分野 情報科学、情報処理一般
応募資格 視覚障害者の教育と専門分野の研究に熱意を持つ、博士号取得者または同等以上の教育・研究能力のある方
着任時期 平成 9 年 4 月 1 日
提出書類 履歴書、研究業績リスト、主要論文別刷（コピー可）、本人に関する所見を求めうる方の氏名・連絡先（2 名程度）
応募締切 平成 8 年 8 月 31 日
送付先／照会先 〒 305 茨城県つくば市春日 4-12-7 筑波技術短期大学情報処理科 主任 山形俊介
Tel.(0298)58-9575 Fax.(0298)58-9579 「教官応募書類」と朱書
そ の 他 本学は視覚・聴覚障害者を対象とする国立 3 年制の短期大学です。

【国際会議】

○ICPADS '96 (1996 International Conference on Parallel and Distributed Systems)(6020)

1. 1996 年 6 月 3 日（月）～6 日（木） 2. 東京新宿ホテルストラータ 3. 滝沢 誠（電機大）
Tel.(0492)96-2911(ext.2507) Fax.(0492)96-6185 e-mail:taki@takilab.k.dendai.ac.jp

IFIP Workshop Series:Knowledge Intensive CAD(6019)

1. 1996 年 9 月 16 日（月）～18 日（水） 2. CMU, アメリカ 3. 富山哲男（東大） Tel.(03)3812-2111(ext.6481)

ご意見をお寄せください！

(お読みになったものだけで結構です)

- あなたはモニターですか？ (eコト[®]. 1) ()
- a. はい b. いいえ
- 今月号(1996年5月号)の記事についてのあなたの評価をご記入ください。
あなたの評価は年度のBest Author賞選定の際の資料となります。
評価は以下の5段階評価でお願いします。
a...大変参考になった。 b...良い。 c...普通、どちらとも言えない。
d...悪い。 e...読んでいない。

記事

【情報処理最前線】

次世代移動通信方式の動向 (eコト[®]. 2-1) ()

特集：第五世代コンピュータプロジェクトの成果と残された課題

1. 第五世代プロジェクトにおける計算機アーキテクチャの研究をふりかえって
(eコト[®]. 2-2) ()
2. ICOTにおけるプログラミング言語とその実装に関するコメント
ー偉大なる先人に敬意を込めてー (eコト[®]. 2-3) ()
3. 知識情報処理の核としての演繹オブジェクト指向システム (eコト[®]. 2-4) ()
4. 論理プログラミングと遺伝子情報処理 (eコト[®]. 2-5) ()
5. 法的推論 (eコト[®]. 2-6) ()
6. 並列LSI-CADにおける成果と課題 (eコト[®]. 2-7) ()
7. ICOTは人工知能を研究していたか？ (eコト[®]. 2-8) ()
- 解説：新世代通信網パイロットモデル事業について (eコト[®]. 2-9) ()
- 連載講座：「算術演算回路のアルゴリズム」5. 剰余表現と初等関数計算の対数投回路アルゴリズム
(eコト[®]. 2-10) ()
- インタビュー：「新商品管理システム」(eコト[®]. 2-11) ()
- 事例：「新商品管理システム」の開発 (eコト[®]. 2-12) ()

特に興味をもってお読みになった記事・著者への質問・今後読んでみたい企画などをお書き
ください (eコト[®]. 3).

[意見／質問／要望／その他] (○で囲む).

- あなたのご意見は本誌会告「編集室」に掲載される場合があります。その場合 (eコト[®]. 4)
- a. 実名可 (氏名のみ掲載) b. 匿名希望 ()
- (a) お名前 (eコト[®]. 5-1)
- (b) ご所属 (eコト[®]. 5-2) 〒

Tel. () -

〒108 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F
(社) 情報処理学会 モニタ係 Fax.(03)5484-3534 e-mail: editj@ipsj.or.jp

電子メール使用の際の記入法)

たとえばあなたが、「非モニターで匿名を希望され、上記の記事について順に「a」、「c」、「e」…の評価を下す場合、
1めに巻号数37-4を「subject:37-4」と入れ、以下 (eコト[®]) を冠して、[1-b, 2-1-a, 2-2-c, 2-3-e, 4-b, … 5-1 鈴木太郎,
2, 新宿区西新宿…」という具合にしてください。

【アンケートを編集委員会の活動に反映していきたいと考えています。できるだけ月末までにお出してください。】

37 巻 5 号掲載広告目次<五十音順>

NEC	表 2 対向	昭晃堂	前付 8 上
NTTソフトウェア	目次前	ソーテイス	前付 4
オーム社	前付 5	ソフト・リサーチ・センター	前付 7 下
共立出版	前付 6	トライテック	前付 2
近代科学社	前付 7 上	培風館	前付 8 下
構造計画研究所	表紙 3	日立製作所	表紙 2
サイエンス社	前付最終	富士通	表紙 4
ジャストシステム	前付 3	山本秀策特許事務所	前付 9 上

■広告料金表

掲載場所	色	スペース	料金 (円)
表紙 2	4	1	300,000
表紙 3	4	1	250,000
表紙 4	4	1	350,000
表 2 対向	4	1	270,000
前付	4	1	250,000
前付	2	1	150,000
前付	1	1	120,000
前付	1	1 / 2	70,000
前付最終	1	1	135,000
目次前	1	1	135,000
差込み (110kg まで)		1 丁	250,000
差込み (110kg ~ 135k)		1 丁	300,000

■体裁

判 型	B5 判
発行部数	33,000 部
発行日	毎月 15 日
印刷方法	オフセット

■広告原稿

申込締切日	前月 10 日
原稿締切日	前月 20 日
原稿寸法	1P 天地 225mm × 左右 150mm
	1/2P 天地 105mm × 左右 150mm
原稿形態	ポジフィルム

*上記料金には、消費税は含まれておりません。断切広告は上記料金の 10 % 増です。
*広告は、コート紙を使用して印刷いたします。
*表紙 4 のサイズは、天地 220mm × 左右 150mm です。

■広告申込先／カタログ・資料請求先

(社) 情報処理学会 学会誌編集係 e-mail:editj@ipsj.or.jp

〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F Tel.(03)5484-3535 Fax.(03)5484-3534

「情報処理」カタログ・資料請求用紙

Vol. No.

掲載広告のカタログ・資料をご希望の方はこの用紙を FAX するか、または e-mail の場合は subject:に kokoku,巻号を記入のうえ記号によってご請求ください。例: kokoku,36-3

広告頁	会社名	製品名	希望項目
a-1:	b-1:	c-1:	d-1:
a-2:	b-2:	c-2:	d-2:
a-3:	b-3:	c-3:	d-3:
a-4:	b-4:	c-4:	d-4:
読者希望項目	1. カタログ 2. 価格表 3. 説明 4. 購入		
勤務先/学校名 部課/学科	e:		
所在地	f:		
ご芳名	g:	年齢 h:	電話 i:

あなたの勤務先に該当するものに○印を

j:<業種> 1.コンピュータ製造業 2.電気通信関係製造業 3.通信関係製造業 4.ソフトウェア業 5.官公庁 6.学校 7.その他
k:<職種> 1.研究・開発 2.SE・プログラマ 3.製造・生産 4.企画・調査 5.営業販売 6.総務・経理 7.会社役員 8.その他

正会員・学生会員入会申込書

										申込日					年		月		日						
会員種別		2. 正会員		3. 学生会員		専門分野*		(1)				(2)				(3)			(4)			(5)			
氏名		姓 (Family name)				名 (First name)				印		性別		生 年 月 日											
ローマ字												1. 男		T											
漢字												2. 女		S 年 月 日											
通信区分 (発送先の指定)						1. 自宅 2. 勤務先 (個人) 3. 勤務先 (一括) Gコード:																			
連絡先 e-mail																									
住所 (〒 -)		都道				区市				町村															
		府県				郡				区															
電話番号		-				FAX				-				-											
住所 (〒 -)		都道				区市				町村															
		府県				郡				区															
電話番号		-				(内線)				FAX				-											
(カナ)																									
名 称																									
所 属														役職名											
※学生会員は在学中の学部・学科・研究室名まで記入してください。																									
I (卒業予定を含む最終学歴)		卒年月				S				博 士 号															
		学校名・学科名				(予定) H 年 月				1. 工学 2. 理学 3. PH.D															
II (大学院修士課程)		卒年月				S				4. その他 ()															
		学校名・学科名				(予定) H 年 月																			
III (大学院博士課程)		卒年月				S				メール (関連団体からの案内)															
		学校名・学科名				(予定) H 年 月																			
														0. 要 1. 不要											
購読誌 A. 論文誌 (有料 6,600 円)						バックナンバー希望 年 月号より																			
務局への 絡事項																									
学会在会						1. 電子情報通信学会 2. 電気学会 3. 照明学会 4. テレビジョン学会 5. その他 ()																			
・ 送金内訳						・ 送金方法																			
入会金						1. 郵便振替 00150 - 4 - 83484																			
+ 会 費						2. 現金持参・現金書留																			
+ 論文誌						3. 第一勧業銀行 虎ノ門支店 (普) 1013945																			
+ 他						4. 東京三菱銀行 虎ノ門公務部 (普) 0000608																			
合 計						円 送金日 年 月 日 (予定)																			
紹介者						正会員 No. 氏 名 印 (サイン可)																			

枠の中のみご記入ください。番号・記号の付いているものは、該当するものに○を付け、ローマ字・数字等ははっきり
かりやすくご記入ください (例 〇 : オー, 〇 : ゼロ)。印欄に必ずご捺印ください (サイン可)。
専門分野コード表 (裏面) をご参照のうえご記入ください。

務局記入欄

員 番 号										機関コード						申込受付	入 金
会年月日										G コード							
適用年月										学 校 区 分	1. 大学	2. 短大・高専	3. 中学・高校				

「専門分野」記入方法について

専門分野（大項目（2桁）、中項目（2桁）で1件とする）は最大5件まで会員データに登録することができます。
下記の専門分野コード表をご参照いただき、専門分野（コード番号）をご記入ください。

（例）5件の専門分野を登録する場合

大項目	中項目
・ 10 システム	03 インタフェース
・ 03 メディア情報処理	07 マルチメディア処理
・ 04 ソフトウェア	05 ウィンドウシステム
・ 04 ソフトウェア	06 オペレーティングシステム
・ 09 ネットワーク	01 通信技術

入会申込書への記入例

専門分野	(1) 1 0 0 3	(2) 0 3 0 7	(3) 0 4 0 5	(4) 0 4 0 6	(5) 0 9 0 1
------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

☆☆☆ 専門分野コード表 ☆☆☆

大項目	中項目
01 基礎理論と基礎技術	01 情報数学, 02 非線形力学, 03 アルゴリズム理論, 04 オペレーションズリサーチ, 05 確率・統計, 06 数値計算, 07 数値シミュレーション, 08 高性能計算
02 人工知能と認知科学	01 知識処理, 02 人工知能システム, 03 自然言語処理, 04 生体情報処理, 05 感性情報処理
03 メディア情報処理	01 音声言語情報処理, 02 画像信号処理, 03 画像・図形認識, 04 コンピュータグラフィクス, 05 テキスト処理, 06 メディア処理装置, 07 マルチメディア処理
04 ソフトウェア	01 基礎理論, 02 プログラミング言語と仕様記述, 03 言語処理系, 04 ツール, 05 ウィンドウシステム, 06 オペレーティングシステム, 07 プログラミング技術
05 データベース	01 データベース, 02 情報学基礎
06 ソフトウェア工学	01 開発技術, 02 テスト・保守・管理, 03 ソフトウェアプロセス, 04 開発環境, 05 ヒューマンファクタ, 06 ソフトウェア品質
07 ハードウェア	01 基礎理論, 02 論理回路, 03 デバイス, 04 計算機アーキテクチャ, 05 メモリ・I/O アーキテクチャ, 06 設計技術と設計自動化
08 並列処理	01 並列処理アーキテクチャ, 02 並列処理ハードウェア, 03 並列処理ソフトウェア, 04 並列処理応用
09 ネットワーク	01 通信技術, 02 ネットワーク管理, 03 コンピュータネットワーク
10 システム	01 システム技術, 02 グループウェア, 03 インタフェース, 04 対話型システム, 05 オンラインリアルタイムシステム, 06 制御システム, 07 システム評価
11 信頼性と安全性	01 信頼性, 02 機密保護
12 教育	01 教育
13 応用	01 企業等への応用, 02 工学等への応用, 03 音楽への応用, 04 人文科学への応用, 05 障害者補助, 06 その他への応用
14 その他	01 社会, 02 その他